

糖尿病薬物療法

～飲み薬編～

糖尿病の飲み薬は、大きく2つに分類されます

インスリン量を増やす薬

膵臓からのインスリン分泌を促すことにより
血糖値を下げる

- ①DPP-4 阻害薬
- ②GLP-1 受容体作動薬
- ③スルホニル尿素薬
- ④速効型インスリン分泌促進薬

インスリンの効きを良くする薬 その他の薬

インスリン分泌以外の作用で血糖値を下げる

- ⑤ビグアナイド薬
- ⑥ α -グルコシダーゼ阻害薬
- ⑦SGLT2阻害薬

膵臓

DPP4-阻害薬

- 腸でのGLP-1（膵臓からインスリンを出すよう働きかけるホルモン）分解を抑制



膵臓

GLP-1受容体作動薬

- GLP-1と似た作用を持つ
- 2021.2に飲み薬が発売。空腹時に飲むことが大切！

膵臓

スルホニル尿素薬

- 膵臓からのインスリン分泌を促進
- 【副作用】低血糖、体重増加



膵臓

速効型インスリン分泌促進薬

- 膵臓からのインスリン分泌を促進。短時間で作用する為、食後の血糖値を低下





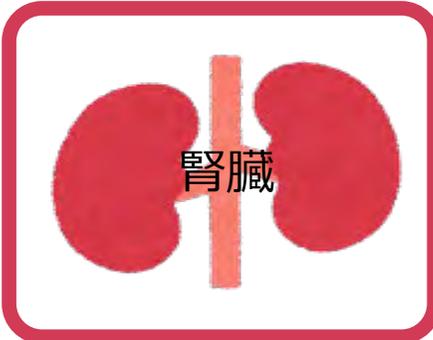
ビグアナイド薬

- 肝臓で糖を作る働きを抑えたり、筋肉で糖の利用を促す
- 手術前後や造影剤使用の場合は休薬が必要



α -グルコシダーゼ阻害薬

- 小腸での糖の吸収を遅らせる
- 食直前に服用！ 低血糖時はブドウ糖を摂取



SGLT2阻害薬

- 腎臓での糖の再吸収を抑え、尿中へ糖を排泄
- 尿路感染症や脱水に注意



新薬の紹介



ツイミーグ錠500mg（イメグリミン塩酸塩）

2021年9月16日発売

インスリンの量を増やす作用とインスリンを効きやすくする作用を併せ持った新しいタイプのお薬

用法・用量 1回1000mg（2錠） 1日2回服用

【お薬の効き方】

以下の作用で糖尿病を治療します。

- ①血糖値に応じてインスリンの分泌を促す（血糖値が低い時は分泌させない）
- ②肝臓で糖を作る働きを抑えたり、筋肉で糖の利用を促す

